

# 【シンポジウム】『びんリユースの未来を考える』

ガラスびんをあらって何回も使えば未来がかわるかも!?



作 ひまわり

今回の国の第4次環境基本計画(案)には、「リユースに係るビジネスの市場につながるような環境を整備する。」ことや、「リユースの取組を行っている事業者が社会的に評価される仕組みづくり等を進める。」ことが盛り込まれました。

他方、既に2006年には既存施設での石油生産量はピークを過ぎました。今後もガソリン価格は高騰を続け、様々な資源の不足が拡大することでしょう。

そのような中、“絶滅危惧種”といわれているリユースびんにどのような未来があるのか、皆さんもぜひ、じっくりと考えてみませんか?

## 第一部 基調講演

講師 安井至さん(独立行政法人製品評価技術基盤機構理事長・東京大学名誉教授)

演題 「びんリユースと未来社会」

## 第二部 パネルディスカッション

【コーディネーター】 庄司元さん(容器包装の3Rを進める全国ネットワーク運営委員)

【パネリスト】

田中利和さん(田中商店専務)「容器包装リサイクル法とリユース」

西村優子さん(Rびんプロジェクト代表)「リユース教育」

中村秀次さん(びん再使用ネットワーク代表幹事)「十万馬力・新宿サイダーの開発サポート」

中井八千代さん(容器包装の3Rを進める全国ネットワーク運営委員)「新・容リ法改正市民案」

【コメンテーター】

環境省・経済産業省・農林水産省のご担当者(依頼中)

■共催 容器包装の3Rを進める全国ネットワーク&びん再使用ネットワーク

■日時 6月8日(金)13:30~16:40

■参加費 無料

■会場 パルシステム連合会 2F 第1会議室

(住所:新宿区大久保2丁目2-6ラクアス東新宿2F)

(地下鉄各線「東新宿駅」徒歩5分・JR山手線「新大久保駅」徒歩10分)

## ■お申込

●びん再使用ネットワークに参加する生協(パルシステム生協、生活クラブ生協、東都生協、グリーンコープ、新潟県総合生協)の組合員の方は、所属している生協へお申込みください。

●上記以外の方は、下記の容器包装の3Rを進める全国ネットワーク宛にメールかTELでお申し込みください。

【容器包装の3Rを進める全国ネットワーク事務局】

E-mail: [reuse@citizens-i.org](mailto:reuse@citizens-i.org) TEL/03-3234-3844

URL: <http://www.citizens-i.org/gomiO/>

